



2020年10月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年6月8日

上場会社名 株式会社フジ・コーポレーション
 コード番号 7605 URL <https://www.fujicorporation.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 文樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 多賀 睦実

TEL 022-348-3300

四半期報告書提出予定日 2020年6月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年10月期第2四半期の業績(2019年11月1日～2020年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第2四半期	18,749	10.9	2,145	20.4	2,288	16.9	1,550	17.6
2019年10月期第2四半期	21,048	5.2	2,695	23.3	2,754	23.7	1,881	25.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第2四半期	151.85	151.52
2019年10月期第2四半期	184.30	183.99

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年10月期第2四半期	26,459	17,123	64.5	1,671.70
2019年10月期	24,934	15,964	63.8	1,559.41

(参考)自己資本 2020年10月期第2四半期 17,078百万円 2019年10月期 15,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期		0.00		40.00	40.00
2020年10月期		0.00			
2020年10月期(予想)				35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 期末配当金の内訳 2019年10月期 普通配当 35円00銭 特別配当 5円00銭

3. 2020年10月期の業績予想(2019年11月1日～2020年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	10.4	2,630	26.5	2,870	23.7	1,960	23.8	191.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年10月期2Q	10,485,000 株	2019年10月期	10,485,000 株
期末自己株式数	2020年10月期2Q	268,531 株	2019年10月期	276,431 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年10月期2Q	10,211,260 株	2019年10月期2Q	10,208,637 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(修正再表示)	7
(セグメント情報)	7
3. その他	8
販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2019年11月1日～2020年4月30日)における我が国の経済は、消費税引き上げ後、景気は後退局面に入っておりますが、全世界的な新型コロナウイルス感染症拡大により、さらなる景気の減速懸念が高まり、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきましては、消費税増税後の個人消費の落ち込みと記録的な暖冬の影響もあるなか、2店舗の移転出店と1店舗の新規出店による販売力の強化を図りましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、業績は厳しい状況で推移しました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は18,749百万円(前年同期比10.9%減)、営業利益は2,145百万円(前年同期比20.4%減)、経常利益は2,288百万円(前年同期比16.9%減)、四半期純利益は1,550百万円(前年同期比17.6%減)となりました。

品別売上高の状況は、タイヤ・ホイールは16,393百万円(前年同期比10.4%減)、用品は1,115百万円(前年同期比1.9%減)、作業料は1,241百万円(前年同期比23.6%減)となりました。また、販路別売上高の状況は、店舗売上高は12,641百万円(前年同期比10.4%減)、本部売上高は6,108百万円(前年同期比12.0%減)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における資産は26,459百万円(前事業年度末比1,524百万円の増加)となりました。主な変動要因は、現金及び預金1,623百万円の増加、商品1,842百万円の減少、未収入金643百万円の増加及び有形固定資産1,137百万円の増加などによるものであります。

また、負債は9,335百万円(前事業年度末比365百万円の増加)となりました。主な変動要因は、買掛金141百万円の増加、前受収益254百万円の増加、その他流動負債207百万円の増加及び長期借入金163百万円の減少などによるものであります。

なお、純資産は17,123百万円(前事業年度末比1,159百万円の増加)となりました。主な変動要因は、利益剰余金1,142百万円の増加などによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」)という。)は3,124百万円(前事業年度末比1,618百万円増加)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は3,656百万円となりました。(前年同期は2,417百万円の獲得)

これは主に、税引前四半期純利益2,276百万円、減価償却費360百万円、売上債権の減少額345百万円、たな卸資産の減少額1,842百万円、仕入債務の減少額452百万円及び法人税等の支払額771百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,454百万円となりました。(前年同期は107百万円の使用)

これは主に、有形固定資産の取得による支出1,440百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は583百万円となりました。(前年同期は530百万円の使用)

これは主に、長期借入金の返済による支出163百万円及び配当金の支払額407百万円などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、依然として終息の見えない新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を踏まえ、2020年5月15日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しました。なお、業績見通し等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年10月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,507,187	3,130,936
売掛金	1,921,284	1,786,368
商品	7,816,206	5,973,725
未収入金	727,863	1,371,270
その他	414,356	563,566
貸倒引当金	△3,106	△3,106
流動資産合計	12,383,790	12,822,759
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,325,989	6,707,113
減価償却累計額	△1,523,448	△1,608,272
建物(純額)	4,802,541	5,098,840
土地	2,494,998	2,494,998
その他	7,034,572	8,043,361
減価償却累計額	△3,489,725	△3,657,263
その他(純額)	3,544,847	4,386,097
有形固定資産合計	10,842,387	11,979,935
無形固定資産	258,642	242,091
投資その他の資産	1,449,709	1,414,730
固定資産合計	12,550,739	13,636,757
資産合計	24,934,530	26,459,517

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年10月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,153,970	2,295,469
1年内返済予定の長期借入金	326,666	326,666
未払法人税等	824,653	780,129
賞与引当金	72,680	75,640
前受金	265,236	221,511
前受収益	437,855	692,014
その他	607,763	815,575
流動負債合計	4,688,826	5,207,006
固定負債		
長期借入金	3,266,666	3,103,333
退職給付引当金	232,821	240,917
資産除去債務	201,876	228,048
その他	580,295	556,669
固定負債合計	4,281,659	4,128,969
負債合計	8,970,486	9,335,976
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,515	1,236,515
資本剰余金	1,273,115	1,289,397
利益剰余金	13,442,691	14,584,966
自己株式	△32,999	△32,058
株主資本合計	15,919,323	17,078,821
新株予約権	44,720	44,720
純資産合計	15,964,044	17,123,541
負債純資産合計	24,934,530	26,459,517

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年11月1日 至2019年4月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年11月1日 至2020年4月30日)
売上高	21,048,397	18,749,955
売上原価	14,321,058	12,537,574
売上総利益	6,727,339	6,212,381
販売費及び一般管理費	4,031,959	4,066,954
営業利益	2,695,379	2,145,426
営業外収益		
受取利息	2,159	2,012
不動産賃貸料	16,920	16,920
協賛金収入	19,123	32,894
受取保険金	10,660	78,024
為替差益	9,783	1,504
その他	20,048	28,024
営業外収益合計	78,696	159,380
営業外費用		
支払利息	1,843	4,304
不動産賃貸費用	9,336	9,096
その他	8,855	2,553
営業外費用合計	20,036	15,954
経常利益	2,754,040	2,288,852
特別利益		
固定資産売却益	1,708	77
特別利益合計	1,708	77
特別損失		
固定資産売却損	911	—
固定資産除却損	—	314
その他	—	11,640
特別損失合計	911	11,954
税引前四半期純利益	2,754,837	2,276,975
法人税等	873,348	726,357
四半期純利益	1,881,488	1,550,618

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年11月1日 至2019年4月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年11月1日 至2020年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	2,754,837	2,276,975
減価償却費	390,150	360,155
株式報酬費用	16,408	17,222
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,380	2,960
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,151	8,095
受取利息及び受取配当金	△2,159	△2,012
支払利息	1,843	4,304
固定資産除却損	—	314
固定資産売却損益(△は益)	△797	△77
売上債権の増減額(△は増加)	247,765	345,599
たな卸資産の増減額(△は増加)	196,851	1,842,481
仕入債務の増減額(△は減少)	△591,931	△452,243
未払消費税等の増減額(△は減少)	△60,279	339,108
その他	△714	△313,294
小計	2,963,505	4,429,588
利息及び配当金の受取額	2,159	2,012
利息の支払額	△1,843	△2,902
法人税等の支払額	△546,362	△771,876
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,417,459	3,656,821
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金等の純増減額(△は増加)	2,947	△2,866
有形固定資産の取得による支出	△53,790	△1,440,907
有形固定資産の売却による収入	4,425	413
無形固定資産の取得による支出	△17,151	△37,297
建設協力金の支払による支出	△50,000	—
敷金の差入による支出	△5,000	△1,200
その他	11,369	27,241
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,198	△1,454,616
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△163,333	△163,833
リース債務の返済による支出	△8,697	△11,973
配当金の支払額	△358,383	△407,702
その他	△51	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△530,465	△583,510
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,779,795	1,618,695
現金及び現金同等物の期首残高	2,639,433	1,506,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,419,229	3,124,852

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算出方法

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、カー用品等販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

販売の状況

(品種別売上高)

品種	前第2四半期累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	
	売上実績(千円)	構成比(%)	売上実績(千円)	構成比(%)
タイヤ・ホイール	18,287,048	86.9	16,393,458	87.4
用品	1,136,615	5.4	1,115,139	6.0
作業料	1,624,734	7.7	1,241,357	6.6
合計	21,048,397	100.0	18,749,955	100.0

(販路別売上高)

形態	前第2四半期累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	
	売上実績(千円)	構成比(%)	売上実績(千円)	構成比(%)
店舗売上	14,108,794	67.0	12,641,343	67.4
本部売上	6,939,602	33.0	6,108,612	32.6
合計	21,048,397	100.0	18,749,955	100.0